

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**和歌山市立岡崎小学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所からは流水調整課の3名が対応しました。ひとりひとり大きな声で丁寧にあいさつしてくれる姿が印象的だった皆さんは、話を聞くときも真剣なまなざしでしっかりと集中していました。快晴の空のもと、魚道観察室に向かうときは元気な笑顔いっぱいになり、たくさんの質問をいただきました。

また先生方にも「子供たちは、紀の川大堰の必要性や役割について楽しんでしっかり学んだ様子です。ありがとうございました」と喜んでいただけました。

# 団体見学概要

日 時: 平成29年5月30日(火)

13:00 ~ 14:30

会 場: 水ときらめき紀の川館

参加人数:74名(生徒71名、先生3名)

団体名: 和歌山市立岡崎小学校4年生

#### 1.紀の川大堰概要説明

職員がスライドを用いて紀の川や紀の川大堰の仕組み、役割などを説明。

集中して話を聞く 様子



こちらの質問に 手を挙げて答え る様子。



## 2.館内の見学

1階床面航空写真の中に、 わたしたちの学校を見つけ

たよ!









展示物やパソコンを見たり本を読んだり、おのおの楽しむ子供たちの様子。









3階展望デッキでは、 紀の川と紀の川大堰が 一望できます。

2階操作室前で、中の様子を見な がら真剣に職員の話を聞いていま した。

## 3.館外の魚道見学

魚道観察室へ出発~



魚道観察室での様子。 ガラスには体長3cmほど のヨシノボリがたくさん 張り付いていました。

人工河川式魚道で職員の 説明を聞いている様子。 目をこらして見て見ると たくさんのアユが泳いで いました。







#### 質問

Q1.前にあった新六箇井堰はいつ無くなったの?

A1.平成20年に工事をして、川から見えている部分は撤去しましたが、川の中の部分がまだ残っているので、完全に無くなったわけではないんです。

Q2.ゲートの上のガラス張りになっているところに、私たちは入れないの?

A2.堰柱上部のガラス張りの部屋には、ゲートを上げるためのワイヤーを巻き上げる大きな機械が置いてあって、紀の川大堰で働いている人と、許可をもらった人達だけが入れるようになっています。